

大学生協で申込みできる 検定試験一覽

(お申込方法)

- 最寄りの生協店舗に申込書(願書)があります。下記申込み受付期間を参考にお申込みください。

※一部の店舗で取り扱いのない検定試験もあります。ご了承ください。

2017年度春・夏版

検定名	内容・特徴	試験概要・年間受験者数(社会人含)	試験時期(春～夏)	申込受付期間の目安	受験料(消費税込み)
(日) 実用英語技能検定(英検)	国内最大規模の英語検定試験。国家試験、教員採用試験に優遇措置がある。2016年から合否判定基準として英検CSEスコアが導入され、客観的に英語力を比較することが可能になった。	年3回 (6月/10月/1月) 全国240万人以上	[一次試験] 第1回 6月中旬頃	第1回 3月中旬～5月中旬頃	1級 8,400円 準1級 6,900円 2級 5,800円 準2級 4,500円 3級 3,200円 4級 2,600円 5級 2,500円
(連) TOEIC® Listening & Reading (TOEIC® L&R) 公開テスト	英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテスト。マークシートによる一斉客観テストで、英語を「聞く」「読む」能力を測ります。	年間10回 約255万人	4月上旬頃 5月下旬頃 6月下旬頃 7月下旬頃	2月上旬～2月下旬頃 3月上旬～4月上旬頃 4月中旬～5月上旬頃 5月中旬～6月中旬頃	5,725円
(連) TOEIC® Speaking & Writing (TOEIC® S&W) 公開テスト	試験にはパソコンを使用し、英語で「話す」「書く」能力を測ります。TOEIC® L&Rテストと合わせて受験することで英語4技能が測れ、総合的な英語力向上を図ることができます。	年間24回 約8,200人	月に1度、日曜(または土曜)の午前・午後に各1回、年間で計24回実施されます。大学生協にて、先行予約可能です。試験実施日・試験会場・申込方法につきましては、店舗にお問い合わせください。		10,260円
(連) TOEIC® L&R IPテスト (IP=団体特別受験制度)	大学生協で行うIPテスト。スコアの有効性・テスト形式・採点方法は公開テストと同じです。スコアレポート(個人成績表)が発行されます。	実施回数・日時は、申込団体が任意で設定可能。		大学内で安価に受験できます。各大学生協店舗にお問い合わせください。	
(連) TOEFL iTP® テスト (団体向けテストプログラム)	過去のペーパー版TOEFL問題(PBT)を使用した団体テスト。正規のiBTテストと異なりペーパーテストとなる。リスニング、リーディング、構文穴埋め問題などが出題される。	実施回数・日時は、申込団体が任意で設定可能。		大学内で安価に受験できます。各大学生協店舗にお問い合わせください。	
(各) TOEFL iBT® テスト	大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。さらに、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの各スキルを組み合わせて、学術的な課題を遂行する能力を評価します。	申込については、国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部のホームページをご覧ください。			
(直) 実用フランス語技能検定試験(仏検)	日本人学習者を対象として、文部科学省および在日フランス大使館文化部の後援を受けて実施される日本で唯一のフランス語の検定。	年2回(春・秋) 約3万人	[一次試験] 春季 6月中旬頃	春季 4月上旬～5月中旬頃	1級 12,000円 2級 8,000円 準2級 7,000円 3級 5,500円 4級 4,500円 5級 3,500円 ※準1+2級、2+準2級などの併願の料金設定もあります。
(直) ドイツ語技能検定試験(独検)	日本人学習者を対象として、公益財団法人ドイツ語学文学振興会が実施する、ドイツ語の検定試験。	年2回(夏・冬) 約1.3万人	夏季 6月下旬頃	夏季 4月上旬～5月中旬頃	1級 12,000円 準1級 10,000円 2級 8,000円 3級 6,500円 4級 4,500円 5級 3,500円 ※1+準1級、準1+2級などの併願の料金設定もあります。
(直) スペイン語技能検定(西検)	文部科学省後援。(財)日本スペイン協会西検事務局の主催するスペイン語の技能検定。	年2回(春・秋) 約8千人	[一次試験] 春季 6月中旬頃	春季 4月上旬～5月末頃	1級 11,000円 2級 9,000円 3級 7,000円 4級 4,000円 5級 4,000円 6級 3,000円
(直) 中国語検定試験(中検)	一般財団法人日本中国語検定協会が主催する、日本人学習者を対象にした中国語の検定試験。	年3回 (3月/6月/11月) 約1.7万人	3月下旬頃 6月下旬頃	1月中旬～2月中旬頃 4月中旬～5月中旬頃	1級 8,700円 準1級 7,700円 2級 7,000円 3級 4,800円 4級 3,800円 準4級 3,100円
(日) 「ハングル」能力検定試験	日本語母語話者を対象に、1993年に日本ではじめての韓国・朝鮮語の検定として開始された。日韓(朝)・韓(朝)日翻訳の出題が含まれる。	年2回(春・秋) 約3万人	春季 6月上旬頃	春季 3月中旬～4月下旬頃	1級 10,000円 2級 6,800円 準2級 5,800円 3級 4,800円 4級 3,700円 5級 3,200円
(日) 日本漢字能力検定(漢検)	クイズ番組などで取り上げられ知名度も高い。教養学習だけでなく趣味として受験する方も多い。	年3回 (6月/11月/2月) 約210万人	第1回 6月中旬頃	第1回 3月上旬～5月中旬頃	1級 5,000円 準1級 4,500円 2級 3,500円 準2-3-4級 2,500円 5-7級 2,000円 8-10級 1,500円
(日) 日本語検定	日本語を母語とする人向けに、敬語や語彙など日本語の総合的な運用能力を測る、2007年に始まった比較的新しい検定であるが、評価する企業も増えており、受験者数も増えている。	年2回 (6月/11月) 約10万人	第1回 6月中旬頃	3月上旬～5月中旬頃	1級 6,000円 2級 5,000円 3級 3,500円 4級 2,000円 5級 1,500円 6級 1,500円 7級 1,400円
(日) 語彙・読解力検定	社会への視野を広げる語彙力と、社会を読み解く読解力を測定する検定。「辞書語彙」、「新聞語彙」、「読解」の3つの領域から出題。就活時の筆記試験、採用面接対策にも役立つ。	年2回 (6月/11月) 約4万人	春季 6月中旬頃	3月上旬～5月中旬頃	1級 6,686円 準1級 5,143円 2級 4,217円 準2級 3,703円 3級 3,086円 4級 2,880円
(直) 色彩検定®	「感性」だけによるものと見られがちであった「色に関する知識や技能」を理論的、系統的に学ぶことにより、誰もが「理論に裏付けられた色彩の実践的活用能力」を身につけることを目的とする。	年2回 (夏・冬) 約4.5万人	夏季 6月下旬頃 (2～3級)	夏季 3月中旬～5月中旬頃	1級 15,000円 2級 10,000円 3級 7,000円

検定名	内容・特徴	試験概要・年間受験者数(社会人含)	試験時期(春～夏)	申込受付期間の目安	受験料(消費税込み)
(直) MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)	エクセル、ワードなどのマイクロソフト製ソフトの利用スキルを客観的に証明する試験。約200の国で実施されているグローバルな認定資格。社会人必須スキルのため、就活に人気の資格。	年間15回 約23万人(推計)	毎月1～2回 (日曜日に実施) 第233回5月下旬 第234回6月中旬 第235回7月下旬	各試験日のおよそ2か月前～およそ1か月前まで	・MOS2013 学割 各8,424円 ・MOS2010 スペシャリストレベル 各10,584円 エキスパートレベル 各12,744円
(直) 秘書検定	秘書に関する資格の中では最も人気のあるもの。理論領域(必要とされる資質、職務知識、一般知識)と実技領域(マナー・接客技能)を問う。	年3回 (2月/6月/11月) 約10万人	6月中旬頃	4月上旬～5月中旬頃	1級 6,100円 準1級 4,900円 2級 3,800円 3級 2,600円
(直) ビジネス文書検定	会社内や取引先との間で交わされる報告書、礼状から電子メールなどのビジネス文書作成時に必要となる知識・技能を測定する試験。	年2回 (7月/12月) 約1.3万人	7月上旬頃	4月上旬～5月下旬頃	1級 5,000円 2級 3,800円 3級 2,600円
(直) 旅行地理検定	国内海外の旅行地理の知識教養レベルを問う試験で、旅行、運輸、観光サービス業界、ツアーコンダクターへの就職を目指す方の学習に最適。	年2回 (6月/12月) 約5千人	6月上旬頃	4月上旬～5月上旬頃	国内/海外 共通 1級 3,600円 2級 3,100円 3級 2,600円 4級 2,600円
(直) 世界遺産検定	人類共通の財産・宝物である世界遺産についての知識・理解を深め、学んだ内容を社会に還元することを旨とした検定。観光・旅行業界を目指す方におすすめ。	年4回 (3月/7月/9月/12月) 約1.2万人	7月上旬頃	3月中旬～5月下旬頃	マイスター 19,000円 1級 9,700円 2級 5,500円 3級 4,500円 4級 3,000円 2・3級併願 9,500円 3・4級併願 7,300円
(日) 実用数学技能検定(数検)	理系検定では知名度No.1であり、累計受験者数が300万人を突破。単位認定制度を導入する学校の増加に伴い、受付数も増加している。	年3回 (4月/7月/11月) 約30万人	4月中旬頃 7月下旬頃	2月上旬～3月中旬頃 5月上旬～6月下旬頃	1級 5,000円 準1級 4,500円 2級 4,000円 準2級 3,500円 3級 3,000円 4～5級 2,500円 6～8級 2,000円 9～11級 1,500円
(日) 法科大学院全国統一適性試験	法科大学院の入学判定のため、入学志願者の法科大学院における教育に必要な基礎学力を測るための共通試験。法科大学院の入学のためには、2回ある適性試験のどちらか1回の受験が必ず課せられる。	6月に2回実施 約3千人	第1回6月上旬頃 第2回6月中旬頃	3月中旬～4月下旬頃	21,600円
(日) 法学既修者試験	各法科大学院の「既修者コース(2年コース)」を目指す受験者のために実施しているもので、法学既修者であることを証明するための資料として、多くの法科大学院で提出を求められている。	約3千人	7月中旬頃	5月中旬～6月中旬頃	12,960円
(日) 法学検定試験	法学に関する学力を客観的に評価する唯一の試験として、大学での単位認定、企業の入社・配属時等の参考資料として、さまざまな場面で利用されている。	約9千人	11月下旬頃	9月中旬～10月下旬頃	・ベーシック(基礎) 4,320円 ・スタンダード(中級) 6,480円 ・アドバンスト(上級) 9,720円
(日) 経済学検定試験(ERE)	ビジネス社会における経済学の基礎知識とその応用力を養成する検定試験。就活生をはじめ、ビジネスパーソンや企業担当者からも注目を集めている。	年2回 (7月/12月) 約4千人	7月上旬頃	4月中旬～5月中旬頃	ERE 5,400円 ERE ミクロ・マクロ 3,240円
(直) 日商簿記検定	簿記は、企業の日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能。簿記を理解することによって、企業の会計知識、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が見につく。公認会計士や税理士等の国家資格を目指すにも必須の資格といえ、多くの企業が業種を問わず、社員に対して簿記検定の資格取得を奨励している。	年3回 (2月/6月/11月) 約60万人	6月上旬頃	4月上旬～5月中旬頃 ※受付時間は、各商工会議所毎に異なります。	1級 7,710円 2級 4,630円 3級 2,570円
(直) ビジネス会計検定	会計の用語、財務諸表の構造・読み方・分析等、財務諸表を理解するための基礎的な力を身につけ、かつ企業の経営戦略や事業戦略を理解するため、財務諸表を分析する力を身につけることがあらゆるビジネスパーソン、就活の学生に必須の検定といえる。	年2回 (3月/9月) 約6千人	3月中旬頃 9月上旬頃	1月上旬～2月上旬頃 6月下旬から7月下旬頃	1級 10,800円 2級 6,480円 3級 4,320円
(直) メンタルヘルスマネジメント検定	働く人たちの心の不調の未然防止と活力ある職場づくりをめざして、職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスマネジメントに関する知識や対処方法を習得。	年2回 (3月/11月) 約1.9万人	3月中旬頃 11月上旬頃	1月中旬～2月中旬頃 8月下旬～9月下旬頃	I種(マスターコース) 10,800円 II種(ラインケアコース) 6,480円 III種(セルフケアコース) 4,320円

※お申込みの前に「受験資格」について確認してください。他の資格を取得する必要がある場合や、直近下位取得が必要な場合などがあります。
※「試験時期」「申込受付期間」の詳細については、店舗の受験願書などでご確認ください。
※この一覧表は、2016年11月現在のデータです。上記の試験日、申込受付期間、受験料が変更になる場合がありますので、ご注意ください。
※各大学生協の営業日にご確認ください。

正確な日程など詳細は、店頭を受験申込書などでご確認ください。 ※2016年11月現在の情報です。受験料は変更されることがあります。 ※取扱いのない生協もあります。